

## ■ 阪神高速グループの求める技術 重点項目

【タイトル】：自己修復性ケーブル技術
【背景・課題】： 斜張橋ケーブルの保護管が損傷した場合、補修するためには大規模な足場架設が必要となり、交通等へ大きな影響を及ぼす。
【ゴール・目標】： 自己修復性を有する斜張橋ケーブルの保護管を開発し、補修時の交通への影響を最小限に留める。
【実現イメージ】： ・都市高速道路を建設・管理する総合的な技術 ・将来にわたる使用のための管理・更新手法の実現
【取組み】： ・構造物・施設の長寿命化技術や施工法の開発
【対象設備－対象構造物】： ・橋梁 － その他
【業務分野】： ・維持管理

(2022年9月時点)